

編集室

4月から、若い学生に交じって、多摩センター駅から多摩都市モノレールに乗って大学に通っている。駅のモノレール改札口で4月初旬のある日、手書きされたメッセージボードを見つけた。気付いた学生や本学関係者もいただろう。

「初めて親元を離れて暮らし始めた人もいるでしょう。不慣れな環境や今後の生活に不安もたくさんあるでしょう。多摩モノレールはそんな皆さんを心から応援し、役立てればと思います。(中略)四季折々の素晴らしい景色を満喫しながら通学を楽しんでください」

「ご入学おめでとうございます」というタイトルで、末尾に「駅員一同」とある。中央大学を含む沿線の大学の新生へメッセージだった。自分が新生の親なら、いや親でなくても、ほのかに心温まる思いがした。「応援」の意味は安全で安心、快適な運行と解釈した。

1年生は入学して3カ月が過ぎた。これから学生生活で何かにつまずいたり、困ったり、苦しかったり、孤独を感じたりする時があるかもしれない。自分一人でどうしようもないときは周りを見て、助けを求めてほしい。それこそ「応援」し、手を差し伸べてくれる人が必ずいるはずだ。

今号のクローズアップに掲載した「卒業式祝辞に込められた思い」で、若い学生たちにエールを送った本学OG、松村みかさんは「心残りが多かった」と自身の学生生活を振り返った。

「若いうちに失敗したほうが人としての土台が広がる。若い頃の失敗はいくらでも修正がきく」「一度きりの人生。悔しい思いをしてもいいし、感情の起伏がフラットなより、そうした(喜怒哀楽という)部分を持ってほしい」。松村さんはそう話した。

現役生には「中大生でよかった」と心から思える充実した学生生活を送ってほしいと願っている。



2019年夏の今号から編集を担当します。よろしくお願ひ致します。(編集長 北村豊)

STAFF

◎取材協力

- | | |
|------------|----------|
| 学事部 | 国際センター |
| 各学部事務室 | 入学センター |
| 大学院事務室 | キャリアセンター |
| 学生部 | 学友会 |
| ボランティアセンター | 経理研究所 |
| 中央図書館 | 学会会 ほか |

◎写真提供&協力

「中大スポーツ」新聞部

◎学生記者

- | | | |
|-------|------|-------|
| 本間友理香 | 宮田詩織 | 宮本大句見 |
| 中里真侑 | 齋藤優衣 | 津田翔 |
| 平岡亜美 | 石井伊露 | 森康太朗 |
| 松村吏紗 | 中村美咲 | (順不同) |

◎制作協力

- 平田碧 太田まゆみ 土谷彩絵子 (株式会社ツグミ)
 稲葉美枝子 (株式会社オーク)
 桑原和彦 村田朋隆 (研精堂印刷株式会社)
 亀井宏昭

NEXT ISSUE 『HAKUMON Chuo』2019 秋号 No.263 9月26日発行予定

学生記者が総力取材!! **お楽しみに!**



2019 夏号 NO.262

2019(令和元)年 7月2日発行

発行：中央大学広報室
〒192-0393 東京都八王子市東中野742-1

メールアドレス：hc@tamajs.chuo-u.ac.jp
編集担当：『HAKUMON Chuo』 ☎042-674-2048